

変更

6月26日に発表した資料について、次のとおり変更します。①出品期間の変更
②ワークショップ「提灯をつくろう」募集期間延長

香川県立ミュージアム
The Kagawa Museum

香川の「おとろしいもん」、見にきまい

令和8年6月26日（金曜日）

香川県立ミュージアム

担当 学芸課 藤井^{くぼみ}、窪美、青野

TEL 087-822-0247

令和8年度 **夏季特別展**

「香川県民の日」創設記念

特別展「おとろしいもん—『こわい』をめぐる歴史と美術」

香川のおとろしいもんが勢ぞろい

「おとろしいもん」とは、讃岐弁で「こわいもの」を意味します。この夏、当館が収蔵する様々な資料のなかから、こわい、おそろしい、怪しいなどをキーワードに「おとろしいもん」を紹介する特別展を開催します。人々は暗闇をはじめ、理解の範疇を超えた不思議な現象や、抗うことのできない不安、大きな自然の力に恐怖を抱いてきました。本展では、香川県内に残る妖怪に関する資料、軍記物語などに描かれた悲しいエピソードにまつわる作品、いつ起こるかわからない恐怖である災害の資料や、災害に影響を受けた絵画など、およそ70件を6つのテーマから紹介します。また、根香寺、金刀比羅宮、香川大学図書館にご協力いただき、貴重な作品や資料をあわせて特別公開します。



会 期 2026年8月1日（土曜日）～2026年10月4日（日曜日）

全59日間

前期・後期で一部の作品を展示替え

前期：8月1日（土曜日）～30日（日曜日） 後期：9月1日（火曜日）～10月4日（日曜日）

◇開館時間 9：00～17：00（入館は閉館の30分前まで） 夜間開館日は9：00～20：00

夜間開館：8月8日（土曜日）～10日（月曜日）、9月19日（土曜日）～23日（水曜日・祝日）

◇休 館 日：8月24日（月曜日）・31日（月曜日）

9月7日（月曜日）・14日（月曜日）・24日（木曜日）・28日（月曜日）

会 場 香川県立ミュージアム（香川県高松市玉藻町5-5） 特別展示室

観 覧 料 一般：800円 / 前売・団体（20人以上）：650円

※高校生以下の方、香川県内在住の65歳以上の方、障害者手帳・特定医療費（指定難病）受給者証または小児慢性特定疾病医療費受給者証等の提示者とその介護者の方は無料

[前売]香川県立ミュージアム、セブン・イレブン各店（セブンコード：116-127）で発売

7月1日（水曜日）～7月31日（金曜日）まで

主 催 香川県立ミュージアム

共 催 香川県教育委員会

後 援 香川県文化財保護協会、香川県美術家協会、香川県PTA連絡協議会、朝日新聞高松総局、産経新聞社、山陽新聞社、四国新聞社、日本経済新聞社高松支局、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局、NHK高松放送局、OHK岡山放送、RSK山陽放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、FM香川、FM815

各章の見どころ・主な展示品

*特に記載のないものはすべて当館蔵

第1章 おそろしいって何だろう

怖さ、怪しさなどを感じる絵画・作品を紹介します



髪が生え際の乱れや、瞳・歯にほどこされた金色には、人ではないものへの変容が表現されている。

能楽〈鉄輪〉に登場する、夫に裏切られた女性に変化した鬼の面。

能面「橋姫」江戸時代
高松松平家歴史資料



川添正次郎「待ってくれ」
昭和46年(1971)

海の底のヘドロが怪物と化してめくれ上がったような不気味な風景が描かれている。
暗闇の中から立ち上がり、追いかけるさまは見る人を恐怖の世界へいざなう。

第2章 地獄の景色

地獄ってどんなところ？ 県内の寺院に伝わった地獄図を紹介します。



(後期展示)



(前期展示)



(部分)

長谷川賀一「地獄図」(二幅対)
江戸時代、円明寺蔵

三豊市内の寺院に伝わった地獄図。生前に罪を犯した亡者を裁く閻魔大王や、責め苦を与える地獄の獄卒、救済にあらわれる地蔵などが迫力たっぷりに描かれる。

第3章 讃岐ゆかりの怨霊

日本三大怨霊の一人に数えられる崇徳上皇や、瀬戸内海に沈んだ平家の武将たちなど、物語に描かれてきた讃岐ゆかりの怨霊を紹介します。



菊池容斎「崇徳天皇御影」(部分)
明治6年(1873)、金刀比羅宮蔵

保元の乱(保元元年〈1156〉)に敗れて讃岐に流された崇徳上皇を描いた図。怨みのあまり髪や爪を伸ばし、生きながら天狗のような姿になったとする軍記物語のエピソードにもとづく。

特別公開



歌川芳艶「八島檀浦海底之図」安政5年(1858) 後期展示

元暦2年(1185)に起こった屋島の戦い・壇ノ浦の戦いに敗れた平家の怨霊が、瀬戸内海の海底に沈む様子を描いた錦絵。中央には武勇で知られた平知盛が、右には平家と共に沈んだ安徳天皇の姿が描かれている。

第4章 妖怪たちと讃岐

根香寺、金刀比羅宮、香川大学図書館にご協力いただき、県内に残る貴重な妖怪関連資料を紹介します。



五色台に現れたとされる「牛鬼」の姿。ともに根香寺に伝わる「牛鬼の角」と合わせて公開。

石田雪席「牛鬼図」文化5年(1808)、根香寺蔵 **特別公開**
~~後期展示~~



江戸時代の本をもとに明治時代に出版された妖怪図鑑。場面は、讃岐にも多くの伝承が残る天狗を描いた箇所。

「怪物画本」明治14年(1881)、香川大学図書館神原文庫蔵 **特別公開**



いくたきゅういち 生田久一「百鬼夜行絵」(部分) 昭和9年(1934)、金刀比羅宮蔵 **特別公開**

金刀比羅宮宮司家に伝わった絵巻を模写した百鬼夜行絵。古道具が化けた妖怪たちが練り歩く様子をユーモラスに描いている。

第5章 あらがえない自然

いつの時代も「おそろしいもん」の一つである災害。香川県内で起こった災害や海難にまつわる資料、災害の影響を受けて制作された作品を紹介します。



四宮金一「占領する波(18)」平成8年(1996)

建物の中にまで迫りくる波。「占領する波」のシリーズは阪神淡路大震災以前から制作され、平成7年(1995)の震災以降、震災による陸地の液化や海の汚染など、人と自然との共生のバランスが崩れる恐怖が視覚化されている。



(部分)

さぬきのくに な かぐんまんのういけきんごうごりょうしりょうえず
「讃岐国那珂郡満濃池近郷御料私領絵図」
嘉永7年(1854)、個人蔵

満濃池は、嘉永7年(1854)に起こった伊賀上野地震の影響で底樋から漏水し、堤防が決壊した。この絵図では決壊後の池周辺の状況が記されている。

第6章 おそろしいを乗り越える

人々はさまざまな方法で恐ろしさを乗り越えようとしてきました。祈りやお守りに用いられた資料を中心に紹介します。



「ぼくまくら 獺枕」、個人蔵

高松藩の京都御用商人を務めた家に伝来した枕。悪夢や武器を食べる想像上の動物「獺」をかたどったものとして伝わった。



「奉公さん」昭和時代

お姫さまの病気を身に引き受けて亡くなった少女おまきの姿をかたどる高松の郷土玩具。子どものお守り、魔除けの意味がこめられている。

関連イベント

1. ロビートーク ※無料（要観覧券）、申込不要

ゲストや当館職員がスライドを使って展示の見どころを紹介します。

日 時 ※各日 14:00～（20分程度）

- ・ 8月1日（土曜日）「香川大学図書館『神原文庫』について」 守田 逸人 氏（香川大学教育学部教授）
- ・ 8月2日（日曜日）「讃岐と怨霊」 藤井 俊輔（当館主任学芸員）
- ・ 8月16日（日曜日）「おそろしい絵について」 窪美 西嘉子（当館主任専門学芸員）
- ・ 8月23日（日曜日）「海の怪異について」 田井 静明（瀬戸内海歴史民俗資料館専門職員）
- ・ 9月19日（土曜日）「満濃池の決壊について」 藤田 彰一 氏（香川県立香川西部支援学校教諭）
- ・ 10月 3日（土曜日）「地獄絵の世界」 上野 進 氏（徳島文理大学文学部教授）

会 場：西ロビー・特別展示室（2階）

2. 学芸講座 ※無料、要事前申込

（1）知っとる？讃岐の怨霊・妖怪

讃岐に伝わる怨霊、崇徳上皇のエピソードや、妖怪伝説を紹介します。

日 時：8月29日（土曜日） 13:30～15:00

講 師：藤井 俊輔（当館主任学芸員）

会 場：研修室（地下1階）

定 員：72人（先着順）

申込期間：7月29日（水曜日）～

申込方法：当館ウェブサイト申込フォーム、または電話

（2）こわい絵にはどんな意味がある？

近現代の美術作品にみつける「怖さ」について紹介します。

日 時：9月13日（日曜日） 13:30～15:00

講 師：窪美 西嘉子（当館主任専門学芸員）

会 場：研修室（地下1階）

定 員：72人（先着順）

申込期間：7月29日（水曜日）～

申込方法：当館ウェブサイト申込フォーム、または電話

3. ワークショップ「^{ちやうちん}提灯をつくろう！」

※有料、要事前申込

昔の照明器具「提灯」を作ってライトをともし、展示室をたんけんしよう！

日 時：8月~~7日~~ 満席 → ・8日（土曜日） 各日 10：00～11：00

講 師：香川大学 学生プロジェクト TERASU

会 場：工作室（地下1階）、特別展示室（2階）

対 象：小学生 各日 15 人（小学3年生以下は保護者同伴、応募多数の場合は抽選）

参 加 料：ひとり 550 円（保護者の方は要特別展観覧券）

申込期間：7月3日（金曜日）~~～24日（金曜日）~~ 8月7日（金）15時まで延長します

申込方法：当館ウェブサイト申込フォーム

4. お盆にめぐる地獄の景色

※無料（要観覧券）、申込不要

「地獄図」にはどんな景色が描かれているのか、当館職員が絵解きします。

日 時：8月12日（水曜日）～14日（金曜日） 各日 11：00～（20分程度）

会 場：特別展示室（2階）

5. 声でく『太平百物語』

※無料（要観覧券）、申込不要

江戸時代の怪談集『太平百物語』（本展で展示）に記された讃岐のおとろしい話を当館高校生ボランティアが手づくりの紙芝居でお話しします。

日 時：8月22日（土曜日）・23日（日曜日） 各日 11：00～（20分程度）

会 場：西ロビー（2階）

🌙 ナイトミュージアム（夜間開館関連イベント）

6. ^{すずかぜ}涼風ナイトトーク

※無料（要観覧券）、申込不要

落ち着いた夜の時間に、当館職員が展示室にて見どころをお話します。▶各日 18：30～（30分程度）

開 催 日：

特別展示室「おとろしいもん」 8月8日（土曜日）、9月21日（月曜日・祝日）

常設展示室1「観光地・屋島」 8月9日（日曜日）

常設展示室2「香川の風景」 9月22日（火曜日・祝日）

常設展示室4・5「昭和の暮らしをふり返る」 8月10日（月曜日）、9月23日（水曜日・祝日）

7. プレミアムナイトツアー「ミステリーナイト」

※有料、要事前予約（各日先着20人）

閉館後に行う人数限定のプレミアムなツアー。カフェで特別メニューを、展示室にて展示担当者のトークをお楽しみください。

日 時：8月22日（土曜日）、9月12日（土曜日） 各日 18：00～20：00（17：30開場・受付開始）

会 場：カフェ（1階）、特別展示室（2階）

参 加 料：2,500 円

申 込：旅行情報サイト「じゃらん net」より

申込期間：7月22日（水）～ 予約受付を開始

※詳細は当館ウェブサイトなどに掲載します。

じゃらん net



8. ナイトコンサート「秋夜に響く和のしらべ」

※無料・当日受付（整理券配布）

50 年以上の活動歴をもつ香川県三曲協会による、日本古来の音楽、箏・三絃（三味線）・尺八の音色をお楽しみください。

日 時：①9月19日（土）、②9月20日（日）

各回とも 18：00～18：50（整理券配布 17：00～、開場 17：30）

奏 者：香川県三曲協会
会 場：1階図書コーナー
定 員：先着 70 名

※詳細は当館ウェブサイトなどに掲載します。

9. ミュージアム・ナイト・バー ※有料

日にち限定で、エントランスホールにて飲み物などをご提供いたします。

日 時：8月8日（土曜日）・10日（月曜日）
9月19日（土曜日）・20日（日曜日）・22日（火曜日・祝日）
各日 16：00～19：30（オーダーストップ）

会 場：エントランスホール（1階）

10. イサム・ノグチ「AKARI」ライトアップ ※無料

ナイトミュージアム（夜間開館期間）は、イサム・ノグチの光の彫刻「AKARI」を特別点灯します。

点灯時間：8月8日（土曜日）～10日（月曜日）、9月19日（土曜日）～23日（水曜日・祝日）
17：30～点灯

会 場：図書コーナー（1階）

開会式・内覧会を開催します

7月31日（金曜日）15：00～（内覧会は16：30まで）

※取材をご希望の場合は、1階受付にお越しください

■お問い合わせ

香川県立ミュージアム（学芸課）

〒760-0030 高松市玉藻町5番5号

TEL(087)822-0247 FAX(087)822-0049

<https://www.kmuseum.pref.kagawa.lg.jp>



香川県立ミュージアム

検索